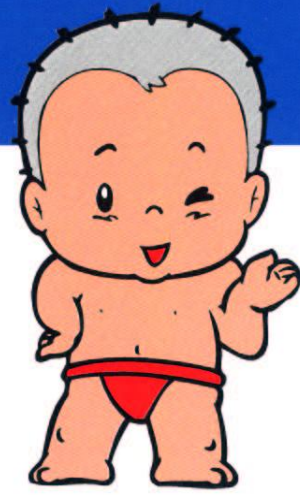


せらぎランド(下水処理場)のはたらき 高浜町



2 最初沈殿池

ポンプ場から送られてきた下水は、スクリーン設備で夾雑物を取り除いた後、この池で下水中の沈殿しやすい固形物を取り除きます。沈殿した固形物は汚泥として汚泥処理施設で処理します。

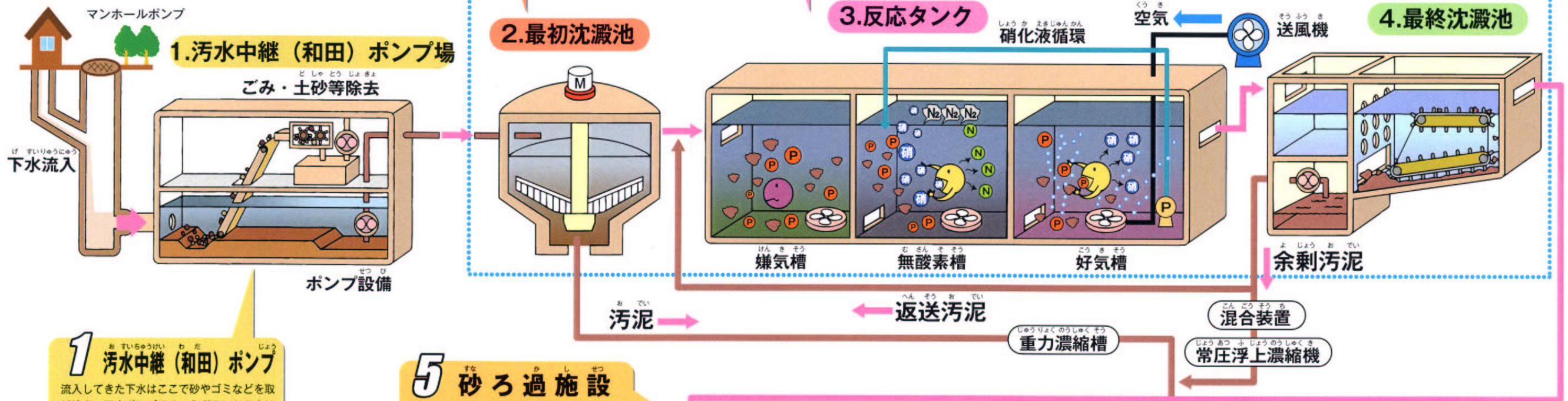
3 反応タンク

(嫌気槽—無酸素槽—好気槽)
反応タンクを嫌気槽、無酸素槽(脱窒)、好気槽(硝化)の順に配置し、通常の有機物除去だけでなく窒素とリンの除去もできる高度処理方式を採用しています。

4 最終沈殿池

反応タンクで働いた微生物を汚泥として沈殿させ取り除き、汚泥処理施設へ送ります。この汚泥を余剰汚泥と呼びます。また、取り除いた汚泥の一部は、活性汚泥として反応タンク(嫌気槽)へ戻します。この汚泥を返送汚泥と呼びます。

みず しょうり とう 水処理棟



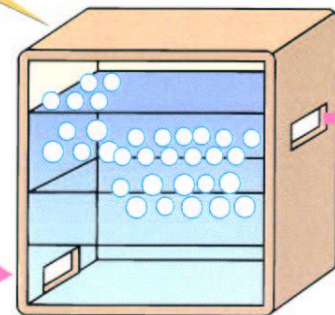
1 汚水中継(和田)ポンプ

流入してきた下水はここで砂やゴミなどを取り除き、汚水ポンプでせらぎランドの水処理棟まで送水します。

5 砂ろ過施設

最終沈殿池を通過した処理水を、さらに砂をろ材としたろ過設備により、浮遊物や残されたこまかな物質を除去し、よりきれいな水にします。

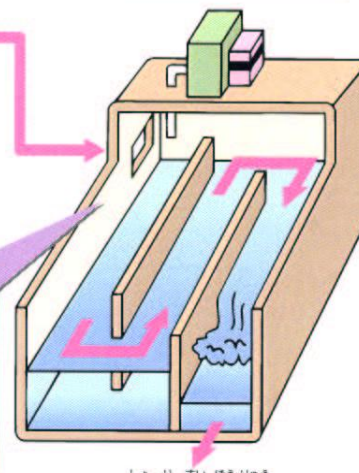
5. 砂ろ過施設



6. 塩素混和池

6 塩素混和池

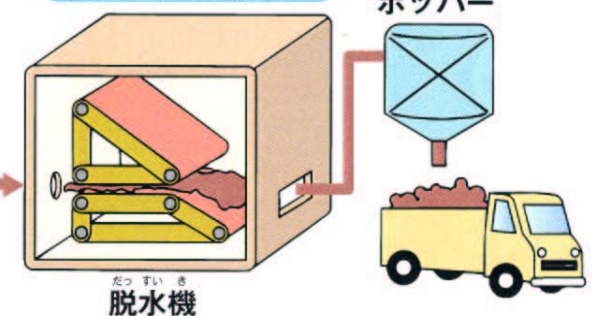
放流水の衛生的な安全性を高めるため、この池で塩素剤を注入して混和、接触させ、大腸菌などの病原性細菌を消毒し、海へ放流します。



7 汚泥処理施設

最初沈殿池から集まった汚泥は重力濃縮槽で、さらに沈殿させ濃縮します。また、最終沈殿池からた余剰汚泥は、常圧浮上濃縮機により汚泥中の固形物を浮上分離させます。この両方の汚泥を脱水機にかけ脱水し、搬出します。(なお、下水汚泥は産業廃棄物となりますが、高浜町ではセメント原料やコンポストなど汚泥の有効利用を図っています。)

7. 汚泥処理施設



せらぎランド配置図

